

熊谷の誇る伝統工芸品「熊谷染」の歴史と今

中心市街地を涼やかに流れ、皆さんの憩いの場ともなっている星川。かつての熊谷は、この星川の清らかな水を求めて多くの染色業者が集まる“一大染物街”でした。ここでは埼玉県を代表する伝統工芸品の一つである、「熊谷染」の歴史と今をご紹介します。

～熊谷染の歴史～

熊谷の地に染色が始まったのはいつ頃であるかは定かではありませんが、戦国時代から江戸時代にかけて武蔵木綿、また綿織物「熊谷白」の産地として知られていました。

染色が庶民の中に浸透してきたのは江戸時代も中期以降で、熊谷地方もその頃に染色が行なわれるようになったと考えられます。その始まりは、農家の副業としての紺染めで、それがやがて専門の紺屋となって、県北一帯に広がっていったようです。熊谷市下川上の愛染堂内には、いくつかの紺屋関係の絵馬が奉納されていますし、高城神社に幕末ごろ奉納された市指定文化財の常夜灯には150余名の染色関係者の名が見られます。

熊谷の染色地として大きな特徴は、張物業、上絵職、染物職、縫箔職、形刻職、形付職などの、染色に関する一連の職業者が集まっていたことで、このような街は全国でも類を見ません。

また熊谷で染めが盛んになった理由として、染色には欠かすことのできない水―荒川の伏流水が星川を中心に至る所に豊かに湧き出ていること、糊の生産地を近くに持っていること、染色材料に恵まれていることなどが考えられます。

「熊谷染」という名称は、熊谷の染色関係の歴史を振り返ると、昭和30年頃にブランド名としての「熊谷染」という名称が使われ出したと考えられます。

そして埼玉県では、県内の産業振興のため「伝統的手工芸品」の指定をしており、「熊谷染」は昭和53年に「友禅(手描き)」が、昭和54年に「小紋」が指定を受け、この工芸品の製造に従事している技術者のうち、高度の技術・技法を保持する者を「伝統工芸士」として認定しています。



熊谷染見本



型付け



熊谷染め

～友禅～

友禅染とは、模様染の中でもひとときわ色とりどりの美しい花鳥文様の染物で、日本の染物の中で最も色彩豊かで変化にとんでいます。

友禅には技術的に手描き友禅、型付友禅、機械捺染の三種に分けられます。

能谷の手描き友禅は、京都上京区出身の平塚富之助が請われて熊谷に来た、大正5年に屋号を「友禅屋」と称して始めたことに始まります。

その後昭和30年代に熊谷で手描き友禅を行っていたのは、江原模様工房、池田工房、高橋工房の三軒で、なかでも、高橋広吉氏の作品は、手描き友禅染の真価を最も発揮しているものとされ、高く評価されています。



友禅差し



図案(友禅柄)

～小紋～

型染めの中で、模様が大きく華麗なものは「型友禅」と呼ばれ、細かい模様を染めたものを「小紋型染」と呼びました。小紋を大きく発展させたのは、江戸時代の武士の袴の模様染めです。これにより小紋型染は急速に発達しました。

昭和29年には文部省文化財保護委員会が、「小紋」という言葉が、小紋型染をはじめ、染小紋、織小紋などと広範囲に使われるようになったため呼称統一を図り、江戸時代に発達した代表的な型染めを「江戸小紋」と名付けました。熊谷染の小紋もこの「江戸小紋」の流れを汲むものです。



表紙型紙

協力：熊谷市立熊谷図書館

くましん立正大学ジョイントカルチャー教室



講演する林 康史先生

地域貢献の一環として、平成23年立正大学と提携しスタートしました「くましん立正大学ジョイントカルチャー教室」が本年7年目を迎えました。

平成29年度の第1回として本店ビル大会議室にて5月15日に開催された「運を呼び込む」と題し、立正大学経済学部教授 林 康史 先生に講演を頂きました。

当日は約80名の参加者があり、講演の内容に熱心に耳を傾けていました。

平成29年度の開催実績・予定

第1回 平成29年5月15日(月)

演 題：運を呼び込む

講 師：立正大学経済学部教授 林 康史 先生

会 場：本店ビル6階大会議室

第2回 平成29年10月19日(木)

演 題：先人の知恵による健康気象予報

講 師：立正大学名誉教授 福岡義隆 先生

会 場：本店ビル6階大会議室

第3回 平成30年2月15日(木)

演 題：昔の子供の遊びと社会ルール

講 師：立正大学名誉教授 北原 進 先生

会 場：本店ビル6階大会議室

クリスマス・コンサート



熱唱する川口早苗さん



会場に集まった大勢のお客様

熊谷市出身の女医、川口早苗さんが熱唱

平成28年12月15日(木) 行田支店において、くましん恒例の「川口早苗クリスマス・コンサート」が開催されました。

このコンサートは、くましん創立60周年記念事業の一環として平成22年にスタートし、昨年までに全9ヶ店にて開催し6年目となりました。

当日は、約70名のお客様がロビーに集まり川口さんの優しく澄んだ歌声に聞き入りました。

川口さんは、クリスマスソングやオペラ、歌謡曲など13曲を熱唱し、メゾソプラノの歌声が会場を魅了し、お客様はクリスマス気分を満喫していました。

くましんでは、地域に貢献する地元金融機関として「川口早苗クリスマス・コンサート」を今後も継続して開催してまいります。

熊谷うちわ祭り

夏の幕開け時期に盛大に行われる 『関東一の祇園』と称される“熊谷うちわ祭り”

延べおよそ75万人の集客を誇るのが、毎年7月20日から22日までの3日間、行われる八坂神社例大祭のうちわ祭。

山車6台・屋台6台が賑やかな熊谷囃子を鳴らしながら熊谷市街地を練り歩きます。

あちらこちの街角で引き合わせ叩き合いが繰り広げられながら、山車と屋台がお祭広場に集結します。ライトアップされた山車・屋台クライマックスは最終日の22日、山車・屋台12基がお祭り広場に集結して行う迫力満点の叩き合い、祭りは最高潮を迎えます。

くましんでは、本店営業部・石原支店の職員がそれぞれの地区の皆さんと祭りの期間中一緒に山車・屋台を曳き、祭りを盛り上げながら地域の絆を強めました。



山車・屋台が集結しての叩き合い 写真提供：熊谷市



うちわ祭りに参加した本店営業部職員



うちわ祭りに参加した石原支店職員

第67回熊谷花火大会

熊谷の夏の風物詩。 第67回熊谷花火大会が開催されました

平成28年8月13日(土)、第67回熊谷花火大会が荒川河畔において盛大に開催されました。

この花火大会は、1934年(昭和9年)、「熊谷煙火大会」が開催されたことに始まり、その後、戦時下の中断を経て1948年(昭和23年)、太平洋戦争の空襲被害からの復興を願い「大熊谷復興花火大会」が開催された。これを第1回とし今回で67回を迎え、埼玉県で最も歴史ある「熊谷の花火大会」として知られています。

最大打上号数10号玉、打上発数約1万発と、関東でも最大級の大会で毎年、市内外より約45万人の観光客が訪れます。

地元企業などの提供による尺玉やスターマインの花火のほか、市民の方など個人で提供したメッセージとともに花火を打ち上げる「メッセージ花火」もあります。

この他にも花火業者が技を競う「スターマインコンクール」も見どころです。くましんは、平成20年開催の第59回大会より協賛しており、観客からは「くましんのスターマインを楽しみにしている」との声も聞かれます。くましんでは、今後とも熊谷の夜空に大輪の花を咲かせ、多くの観客の皆さんに喜んで頂きたく参加してまいります。



スターマインコンクールの様子 写真提供：熊谷市

寄居北條まつり

平成29年5月14日（日）

1590年（天正18年）豊臣秀吉の小田原城攻めの時、鉢形城に陣取った郷土の武将北条氏邦は、5万人の豊臣勢を相手に、僅か3,500人の兵力で1ヶ月余り攻防戦を続けました。

この戦いを再現したものが「寄居北條まつり」です。

祭り当日はくましん寄居支店職員も戦国時代の鎧兜を纏い武者隊として市街地内パレードに参加致しました。

第56回目となる「寄居北條まつり」は、今年も天候に恵まれ薫風の候、大勢の観光客に見守られ盛大に開催されました。



寄居北條まつりの様子



甲冑を着けた寄居支店職員



寄居北條まつりの様子

寄居町ふるさとの祭典市 参加

平成28年11月13日（日）

毎年11月、中心市街地の活性化及び地域に暮らす人々の交流の場をつくることを目的に、寄居町市街地通りで開催されております。

地元で大規模な工場を構えるホンダとの協賛によるクラシックカーパレードは、ホンダ社の往年の名車が約50台集結、車好きにはたまりません。

また、秋の味覚の代名詞である「サンマ焼き」も開催。開催年に合わせ2,016匹のサンマが所狭しと次々に焼かれ、お客様の胃袋を満足させておりました。この「サンマ焼き」にくましの職員も参加。くましん法被を着て、サンマの焼ける煙にまみれながら上手(?)にサンマを焼きました。



クラシックカーパレード



サンマを焼く寄居支店職員



祭典市に参加した職員

くましんは、地域の環境保全活動に参加しています

川本支店 花園支店

川本支店、花園支店では深谷市が毎年実施している「春、秋のゴミゼロ運動」に支店職員全員が参加して、地域の皆さんとの交流を深めています。

平成28年5月29日「春のゴミゼロ運動」 平成28年11月27日「秋のゴミゼロ運動」の年2回の清掃活動に参加しています。



清掃活動に参加した花園支店職員



清掃をする花園支店職員



川本支店の職員

吹上支店

吹上支店では、「吹上環境フォーラム」の皆様と共に、毎年さくら祭りが開催される元荒川とコスモス祭りのコスモスアリーナ周辺の清掃活動を行っています。



清掃活動に参加した吹上支店職員と地域の皆様

熊谷めぬま駅伝大会

妻沼支店が駅伝参加

第30回熊谷めぬま駅伝大会が平成29年1月21日(土) 熊谷市の妻沼中央公民館を発着点として、利根川堤防沿いの5区間13.8キロのコースで開催されました。

くましんは男女混成のチームを編成し、「参加することに意義がある。最後まで襷を繋ぐぞ!!」をスローガンに練習を重ね、力走しました。

結果は一般混成の部において35位(47チーム中)と健闘。最後まで全員で襷を繋ぎました。今後も地元金融機関として積極的に参加し、地域を盛り上げていきたいです。



参加した妻沼支店職員



頑張りました

妻沼聖天山節分会

国宝聖天様は、妻沼地方の総鎮守の宮として名高く、毎年節分の日には、盛大な豆まきの儀式が行われています。特設の舞台からは大勢の福男・福女が豆まき、福まきを行い、境内には「福は内、鬼は外」の声があちこちから聞こえ、参拝者や出店で大変賑わいます。



豆まきに参加した吉田理事長



豆まきの様子

事業承継セミナー

くましんでは、地方創生包括協定を締結した行田市からの要請を受け、「事業承継セミナー」を開催致しました。

平成29年1月27日(金)行田市商工センター4階研修室において、中小企業基盤整備機構の協力のもと「事業承継の準備と心構え」と題したセミナーが開催されました。

お取引先を中心に約40名の参加を頂き、講師の事業承継コーディネーター富永治氏から解りやすく丁寧な講義をして頂きました。



事業承継セミナー(理事長)



事業承継セミナー(講師)

くましの寄付金贈呈をご報告いたします

平成29年6月23日開催された第65期通常総代会において、地元熊谷市がメイン会場として開催される「ラグビーワールドカップ2019」の支援を目的として熊谷市役所に贈呈致しました。

地域貢献活動の一環として地域の活性化を促すものであり、今年で13年連続の贈呈となります。

第64期通常総代会において、熊谷市へ寄付金を贈呈した様子です。



熊谷市 富岡市長



熊谷市長より感謝状をいただきました

献血運動

平成28年9月12日(月)「愛の献血運動」が日本赤十字社の協力を得て、本店ビルで行われました。

お客さまとくましの職員合わせて35名が受付を行い献血に協力しました。

くましの「愛の献血運動」は、毎年「しんくみの日週間」の活動として、平成15年より実施しており、今回で14年連続となります。

今後も「愛の献血運動」に積極的に参加してまいります。



献血に協力する職員



日本赤十字社の採血スタッフの皆様

くましんロビー展

地域貢献活動の一環として、各店のロビーを地域の皆様に提供し作品の展示の場としてご利用いただいています。展示内容は、地域で活躍中の作家様から幼稚園児たちの作品まで幅広く展示しています。

くましん本店と支店における癒しの空間として好評を博していますので、是非お近くの支店にお立ち寄りください。

本店営業部 第3回ヤナセセイジローポートレート写真展



展示期間：平成29年 3月1日～3月31日

第3回目となる写真展。今回はオシャレな絵のようなフォトアートも展示され、来店されるお客様からも大好評でした。

■主なロビー展開催実績

ことな作品展	平成28年 6月 1日～ 6月30日
新井徳太郎切り絵展	平成28年 7月 4日～ 7月29日
第3回 遊彩人・水彩画展	平成28年12月 1日～12月30日

妻沼支店 劇団 Q 公演写真展



展示期間：平成28年 10月3日～10月31日

熊谷市妻沼を中心に活動する劇団Qの公演写真展です。来店されるお客様から大変好評でした。当店では、これからも地元の皆様の作品を展示し、交流を図っていきます。

■主なロビー展開催実績

茂木氏 切り絵	平成28年 4月 1日～ 4月28日
小林氏写真展	平成28年 5月 6日～ 5月31日
メヌマ写真会写真展	平成28年 6月 1日～ 6月30日
市堀氏 癒しの薔薇展	平成28年 7月 1日～ 7月29日
中村氏こころの写真展	平成28年 9月 1日～ 9月30日
メヌマ写真会 秋	平成28年11月 1日～11月30日
メヌマ写真会 冬	平成29年 1月 4日～ 1月31日

寄居支店 「ロビー絵画二人展」大野 順一 夫妻



展示期間：平成28年 8月1日～8月31日

大野様は寄居町内にて「寄居水彩画会」の会長を務めております。会の活動として水彩画を描くことを通し、自然を愛する心と人生を豊かにすることをモットーとし、年1回の作品展の他、よりの絵画展、県北展、町の産業文化祭、生涯学習まつりにも参加しております。

毎年、寄居支店ロビー展に於いて、「寄居水彩画会」の会員の皆様の作品展示を行っておりますが、今回はかねてより念願でありました、ご夫婦での作品展示が実現致しました。今回の作品展示「ロビー絵画・二人展」につきましては、平成28年8月30日掲載の埼玉新聞の紙面に於いて、くましん寄居支店への感謝の気持ちを投稿して頂いております。

■主なロビー展開催実績

寄居青渉会 絵画展	平成28年 4月～ 5月
寄居水彩画会 寄居水彩画展	平成28年 6月

寄居フォトクラブこもれび こもれび写真展	平成28年 7月
切り絵の会寄居 切り絵展	平成28年 9月～10月
四人絵画展	平成28年11月～12月
おえかきなかま トールペインティング	平成29年 1月～ 3月

吹上支店

和紙絵愛好会作品展



展示期間：平成28年 5月2日～5月31日

和紙絵愛好会は、公益社団法人日本和紙絵画芸術協会の会員である針谷美智子様を講師として、鴻巣市内5か所で毎月一回の活動をしている愛好会です。

当店のロビー展には毎年5月に吹上生涯学習センターで活動している皆様の作品を出展頂いております。和紙絵は、染めた和紙を絵の具の様にして、糊で貼り絵画にしている作品であり、来店されるお客様から大変好評でした。

当店では毎月地域の皆様からの作品を展示しております。

■主なロビー展開催実績

吹上写真クラブ 写真展	平成28年11月 1日～11月30日
鴻巣市文化団体連合会 水墨画展	平成28年12月 1日～12月30日
吹上書同連盟 書道展	平成29年 1月 4日～ 1月31日
鴻巣びっくりひな祭り ひな人形展示	平成29年 3月 1日～ 3月31日

籠原支店

松苑の刻書作品展



展示期間：平成28年 6月1日～8月31日

深谷市に在住する石井松苑氏(石井まつ子様)の刻書作品展を開催いたしました。

刻書とは「ノミとハンマーで刻(こく)すことで、漢字の持つ意味を一層引き立たせるものであり、いわば書道と彫刻のコラボ作品です。」

ご来店のお客様は刻書の芸術性に興味深く鑑賞されておりました。

■主なロビー展開催実績

明田尚之 絵画作品展	平成28年 9月 1日～平成28年11月30日
年金旅行写真展	平成28年12月 1日～平成29年 2月28日

川本支店

清流会・春を先取る 新春書道作品展



展示期間：平成29年 1月4日～3月31日

川本支店では新春の風物詩である清流会の書道作品展を平成29年1月から開催。

毎年ロビー展だけを見学に来店するお客様もいっしょに、今年も埼玉新聞に掲載されました。書体以外にも漢字の意味も素晴らしい作品です。

■主なロビー展開催実績

陶芸展	平成28年 3月 1日～ 4月28日
明日香川柳会	平成28年 5月 9日～ 7月 8日
川本若竹幼稚園	平成28年 7月11日～ 8月31日
川本福寿会写真クラブ	平成28年 9月 2日～11月30日
深谷きり絵クラブ	平成28年12月 2日～12月28日

花園支店

振り込め詐欺防止標語展



展示期間：平成29年 2月1日～3月31日

警察署と地元小学校が協力して、子供たちが標語を作りました。展示してある作品は入賞作品です。お客様の大切なご預金をお預かりしていますので、「オレオレ詐欺、振り込め詐欺、還付金詐欺」などの金融犯罪防止に、全面的に協力して参ります。

■主なロビー展開催実績

とみ川工房作品展	平成28年 4月
岡部優子絵手紙展	平成28年 5月～ 6月
アンプティーサッカー写真展	平成28年 7月～ 8月
丸橋篆刻展	平成28年 9月～10月

石原支店

新春 縁起絵馬展



■主なロビー展開催実績

かえる会	平成28年 4月 1日～ 5月31日
江南切り絵クラブ	平成28年 6月 1日～ 7月29日
うちわ祭り写真展	平成28年 8月 1日～ 8月31日
小物店	平成28年 9月 1日～ 9月30日

展示期間：平成29年 1月4日～1月31日

新春恒例の「新春 縁起絵馬展」を開催いたしました。

出展者の新島様より全国各地の本年の干支である酉の絵馬をはじめ、様々な祈願が描かれた絵馬を163点展示して頂きました。

ご来店のお客様からは、毎年恒例の本展を心待ちにしている方も多く、今回も珍しい縁起絵馬に今年の運勢を祈念するかのよう、一つ一つ立ち止まりながらじっくりとご覧になっておられました。

澄心書道展	平成28年10月 3日～10月31日
熊画会絵画展	平成28年11月 1日～11月30日
おしば会作品展	平成28年12月 1日～12月30日
縁起絵馬展	平成29年 1月 4日～ 1月31日
年金旅行写真展	平成29年 2月 1日～ 2月28日
つるし飾り	平成29年 3月 1日～ 3月31日

行田支店

なんでもコレクター栗原喜文の貯金箱展



展示期間：平成28年 5月9日～6月30日

なんでもコレクターの栗原さん。今回は色々な種類の貯金箱を展示していただきました。

来店客の方も興味深く鑑賞しておりました。今後もいろんな種類のコレクションの展示をお願いします。

■主なロビー展開催実績

画友会 作品展	平成28年 3月 1日～ 4月28日
野辺大稀展	平成28年 7月 1日～ 7月29日
マッチラベルと引札展	平成28年11月 1日～12月28日
栗原喜文めんこ展	平成29年 1月10日～ 2月28日